

現代の政治哲学

2018 年追試

問 9 次のア～ウは社会における労働をめぐる様々な思想についての説明であるが、それぞれ A～C のどれを表したもののか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 

9
---

ア 営利目的の労働を <sup>いや</sup> 賤しいこととする中世までの考え方に反対し、職業は神が与えたものであって、働いて利益を得ることは正当だと主張した。

イ 近代資本主義が生んだ、労働者の酷使などの問題に対し、議会活動を通じて、社会保障制度の整備による労働者の福祉の改善を主張した。

ウ 個人には労働で得た財産を所有する権利があるので、国家が社会福祉制度のために個人の財産を強制的に奪うことは認められないと主張した。

- A カルヴィニズム
- B リバタリアニズム
- C 社会民主主義

- ① アーA イーB ウーC
- ② アーA イーC ウーB
- ③ アーB イーA ウーC
- ④ アーB イーC ウーA
- ⑤ アーC イーA ウーB
- ⑥ アーC イーB ウーA

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 9	9	②	3

2017 年追試

問 9 共生について述べた次の文章を読み、文章中の  ～  に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

アリストテレスによれば、「ポリス的動物」としての人間が真に幸福に生きられる共同体は、  他者を愛する「真の友愛」によって実現するとされる。こうした共同体的生を重視する考えを現代に引き継いだ  は、個人が社会のあり方を自由に選択できるとするリベラリズムを批判し、人間はあくまで共同体のなかで育まれてきた共通善を身に付けて生きるべきであるとした。これに対し、ハーバーマスは、自分の共同体の枠を超えて、すべての他者との対等で強制なき合意を目指す  を共生の基礎とする。すべての他者との合意を実現するプロセスは終わることがないだろう。このプロセスをとにもする空間こそ、彼が模索する「公共性」の空間であり、グローバル化し多元的価値の衝突する現代における共生の可能性を示している。

- ① a 同じ共同体の同胞として    b ノージック            c 対話的理性
- ② a 同じ共同体の同胞として    b ノージック            c 高邁の精神
- ③ a 同じ共同体の同胞として    b マッキンタイア        c 対話的理性
- ④ a 同じ共同体の同胞として    b マッキンタイア        c 高邁の精神
- ⑤ a 互いに相手の善を願って        b ノージック            c 対話的理性
- ⑥ a 互いに相手の善を願って        b ノージック            c 高邁の精神
- ⑦ a 互いに相手の善を願って        b マッキンタイア        c 対話的理性
- ⑧ a 互いに相手の善を願って        b マッキンタイア        c 高邁の精神

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 9	9	⑦	3

2016 年本試

問 9 次の文章は、望ましい社会のあり方についてのコミュニタリアニズム(共同体主義)による見解を説明したものである。文章中の **a** ～ **c** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **9**

コミュニタリアニズムは、**a** が前提とする人間像や社会観を批判し、そのうえに成り立つ道徳観や正義観に異議を唱える。**a** では、社会とは自由で独立した個人の集合体であり、個人はあたかも自分にとって望ましい生き方を好きなように取捨選択することができる存在、いわば、**b** であるかのように捉えられている。ところが、現実の人間は、国家や民族、地域社会や家族など様々な共同体に帰属しており、その成員の間で広く共有され、その共同体それ自体を成り立たせる **c** に照らすことにより、はじめて自らのアイデンティティを形成し得る。自由で独立した個人を前提とし、またその結果として、個人の権利や個人間の公正さを重視する道徳観・正義観は、道徳や正義が共同体の **c** を離れて成立し得るかのようにみなしている点で、<sup>きょうあい</sup> 狭隘な見方に陥っているのである。そのため、コミュニタリアニズムは、抽象的な正義によって一元的に統制された社会ではなく、それぞれの共同体が育んできた複数の徳が継承され、成員が友愛や道徳的・政治的な責務を積極的に担うような社会が望ましいと考える。

- |   |   |      |   |        |   |     |
|---|---|------|---|--------|---|-----|
| ① | a | 社会主義 | b | 負荷なき自我 | c | 最高善 |
| ② | a | 社会主義 | b | 負荷なき自我 | c | 共通善 |
| ③ | a | 社会主義 | b | 超自我    | c | 最高善 |
| ④ | a | 社会主義 | b | 超自我    | c | 共通善 |
| ⑤ | a | 自由主義 | b | 負荷なき自我 | c | 最高善 |
| ⑥ | a | 自由主義 | b | 負荷なき自我 | c | 共通善 |
| ⑦ | a | 自由主義 | b | 超自我    | c | 最高善 |
| ⑧ | a | 自由主義 | b | 超自我    | c | 共通善 |

問題番号	設問	解答番号	正解	配点
第 1 問	問 9	9	⑥	3